

12/21

地域と学校のつながりを考える

地域と学校がどのように向き合っていけばよいのか、一緒に考えるシンポジウム「みらいにチャレンジ！わが町の高校生」（主催：日野高校魅力向上推進協議会・日野郡ふるさと教育推進協議会）が日野町文化センターなどを会場に行なわれました。シンポジウムでは、日野高校をはじめ大崎海星高校（広島県）、津和野高校（島根県）などの高校生の実践発表と、発表を受けてのワークショップを行ないました。また、作野広和島根大学教授をコーディネーターに有識者をパネリストにパネルディスカッションも行われ、高校生と大人と一緒に地域について考えました。



12/27

町に災害支援金を贈呈

昨年10月27日に開催された「第4回昭和の名車チャリティーミーティングinにちなん」の参加費の一部が、災害支援金として町に贈られました。この日、実行委員会の名谷和宏実行委員長と足羽覚副実行委員長が、町長室を訪れ中村英明町長に支援金を手渡しました。名谷実行委員長は、「台風で被害もあったと聞いている。町に必要なことに使っていただきたい。」と話されました。中村町長は「皆様からのお気持ちを大切にに使わせていただきたい。」と謝辞を述べられました。実行委員会では、次回第5回ミーティングを本年10月25日に開催される予定です。



11/30

保護司2名が退任

長年に亘り保護司として活動をされた長尾公博（上石見）さんと石川桂子（中石見）さんが退任されました。長尾さんは平成5年9月10日から約26年間、石川さんは平成9年12月1日から22年間、犯罪の予防や啓発活動に尽力されてきました。長年に亘り活動をしていただきありがとうございました。

12/24

長年の尽力に感謝

毎年船通山山頂で7月28日に開催されている、船通山宣揚祭及び記念碑祭で長年、剣舞を奉納されてきた仰支期里神社（奥出雲町）の石原道夫宮司に勝田康則奥出雲町長と中村英明町長の連名で、感謝状が贈られました。感謝状は勝田町長から石原宮司に手渡されました。



12/31・1/1

人権擁護委員が交代



人権擁護委員の山内紀代美さんが、12月31日で退任されました。山内さんは、平成23年から8年間の長きに亘り、人権擁護委員を務め人権に関する相談を受けたり、人権についての啓発活動などにご尽力いただきました。また、1月1日付で新任として恵比奈礼子さんが新しい人権推進委員として法務大臣からの委嘱を受けられました。

